教育委員会定例会(令和5年9月)会議録

1 日 時	令和5年9月15日(金)13:30~14:30
2 場 所	新居浜市学校給食センター2階 大会議室
3 出 席 者	教 育 長 高橋 良光
	委員 近藤 智佳 本田 郁代 尾藤 一彦 大橋 勝英
	事務局長 木俵 浩毅
	推 進 監 高野 智志
	総括次長 竹林 栄一
	次 長 畑野 一恵 藤田 惠女
	課 長 須藤 充史 青野 進太郎 上野 壮行
4 教育長及び	8月行事報告及び9月行事予定について
教育委員会行事報告	その他
5 記録者氏名	社会教育課 大井 愛実
	<教育長一般報告>
	NATION AND THE OPENING THE OPE
	<報告>
	報告第4号 専決処分の報告について(令和5年度新居浜市一般会計補
	正予算(第3号)の議案送付について)
	<いじめ、不登校等生徒指導関係>
	<その他>
	・令和4年度決算について
	・令和5年度全国学力・学習状況調査結果について
	13年10年及王国于/3 于自小心顺重加水化 2000

高橋教育長

それでは定刻がまいりましたので、ただ今から令和5年第9回新居浜 市教育委員会定例会を開催いたします。

本日の会議録署名委員は尾藤委員さんと大橋委員さんにお願いいたします。なお会期は本日限りといたします。

令和5年第8回会議録承認については、近藤委員さん、尾藤委員さん に署名をいただいております。

それでは私の方から一般報告を行います。資料の2ページをご覧くだ さい。

- 8月 1日 小・中学校人権・同和教育自主研修会(市民文化センター)
 - 2日 指導力向上セミナー (市民文化センター)
 - 4日 第53回愛媛理科教育研究会(愛媛県総合科学博物館) 第2回小・中学校主幹教諭及び教務主任研修会(市民文化 センター)
 - 11日 KCIEL CUP Vol. 1オープントーナメント (市民体育館)
 - 18日 前期発達支援スキルアップ講座(新居浜工業高等専門学校)
 - 19日 国民体育大会第44回四国ブロック大会ウエイトリフティング競技 第48回四国ウエイトリフティング選手権大会(市民体育館)
 - 21日 令和5年第8回教育委員会定例会(消防防災合同庁舎災害 対策室)
 - 2 2 日 新居浜市学校保健三部合同同好会(市民文化センター) 第1回教育力向上推進委員会(市民文化センター)
 - 2 3 日 令和 5 年度愛媛県公立小·中学校寄宿舎運営連絡協議会研究大会(西予市)
 - 24日 学校司書研修会(高津小学校)
 - 25日 小・中学校管理職合同人権・同和教育研修会(市民文化センター)
 - 26日 新居浜ユネスコ協会主催「平和の鐘を鳴らそう」事業(あかがねミュージアム)
 - 28日 新居浜市立小・中学校の適正規模・適正配置に関する基本 計画説明会(浮島校区学校運営協議会)

- 29日 第2回小・中学校教頭研修会(市民文化センター)
- 3 1 日 新居浜市国際交流推進委員会(応接会議室)
- 9月 5日 令和5年第4回新居浜市議会定例会(~22日)
 - 7日 新居浜東高等学校体育祭
 - 12日 市議会定例会本会議一般質問(~14日)
 - 15日 令和5年第9回教育委員会定例会(新居浜市学校給食センター)
 - 16日 第7回あかがねピックフライングディスク大会 (総合福祉 センター)
 - 17日 中学校運動会(別子中・ひびき分校を除く) 防災講演会(ふれあいプラザ)
 - 19日 企画教育委員会
 - 20日 フッ化物洗口視察(金子小)

次に、各課の行事について、事務局から説明をお願いします。

竹林総括次長兼社会教育 課長

社会教育課の事業は、

- 8月21日 令和5年第8回教育委員会定例会(消防防災合同庁舎災害対策室)
 - 23日 公民館職員研修会(消防防災合同庁舎災害対策室)
 - 2 4 日 産業医学校職場巡視(中萩小学校)
 - 30日 令和5年度第1回新居浜市社会教育委員会議(市庁舎応接会議室)
- 9月 2日 東予地区愛護班活動研究集会(西条市)
 - 4日 教育委員会点検・評価説明会(市庁舎53会議室)
 - 5日 令和5年第4回新居浜市議会定例会(~22日)
 - 12日 市議会定例会本会議一般質問(~14日)
 - 15日 令和5年第9回教育委員会定例会(新居浜市学校給食センター)
 - 19日 企画教育委員会
 - 27日 愛媛県公民館研究大会(砥部町)

別子銅山記念図書館の事業は、

- 8月26日 第8回子ども読書通帳マラソン (4月22日~8月20 日) 表彰式
- ○夏休みは図書館へいこう!!

- 8月 4日 「夏の夜のちょっとこわいおはなし会」
 - 8日 「ココロとカラダの健康セミナー 子どもと正しい姿勢で 集中力アップ」
 - 9日 「国際交流員ファラさんから学ぶ マレーシアってどんな 国?」
 - 23日 「キッズマネーセミナーin図書館」

○お話し会

- 8月 3日 乳幼児(0歳~3歳)向けお話し会
 - 9日 幼児向けお話し会(・23日)
 - 19日 小学生向けお話し会
 - 22日 えいごのおはなしかい
- 9月 7日 乳幼児(0歳~3歳)向けお話し会
 - 13日 幼児向けお話し会(・20日)
 - 16日 小学生向けお話し会
 - 19日 えいごのおはなしかい

○講座・講演会

- 8月27日 シン我楽多講座第29回 【特別編】アメリカン・フォー クソングの歴史
- 9月10日 別子銅山を読む・第3回 別子鉱床群の地質と鉱床
 - 14日 健康講座・血糖値が高いといわれたけど、どうしたらい い?

○ロビー展

- 8月 2日 「原爆パネル展 戦争と平和を考える」(~30日)
 - 4日 「男女共同参画推進週間パネル展」(男女参画・市民相談課) (~10日)
 - 15日 「スマホが与える子どもへの害と子どもとのかかわり」(保 健センター) (\sim 25日)
 - 29日 「がん検診を受診しましょう」(保健センター)(~9月 8日)
- 9月12日 「みんなで守ろう新居浜市の救急医療体制」(保健センタ 一) (~22日)
- 26日 「本当は怖い 高血圧」(保健センター)(~10月6日)

○企画展示

(5月26日)「新居浜市出身・新幹線を走らせた男 十河信二と妻 キ クの物語をNHK朝ドラにしよう!」(シティプロモー ション推進室) (~8月30日)

- (7月 1日)「LGBTQを知っていますか?~ありのままがあたりまえの社会へ~」(~8月30日)
- 9月 6日 「日本全国ご当地キャラクター折り紙の展示」山口県在住 の心臓病を持つ10歳の北永健人くん制作折り紙の図書 館リレー展 (~17日)

○テーマ展示

8月 一般展示 「すべての人の生きるヒントになる本との出会 いを」「ミニ化石展」

児童展示 「読んでみよう しらべてみよう つくってみ よう」

9・10月 一般展示 「生誕100年 司馬遼太郎・池波正太郎」 児童展示 「宇宙を知ろう!」

須藤学校教育課長

学校教育課の事業は、

8月 2日 あかがね算数・数学コンテスト実行委員会(市庁舎大会議室)

指導力向上セミナー(市民文化センター)

- 4日 第2回小・中学校主幹教諭及び教務主任研修会(市民文化 センター)
- 17日 第3回イングリッシュサマースクール (市民文化センタ ー)
- 18日 第9回あかがね算数・数学コンテスト(各小・中学校)
- 2 1 日 第 2 回小·中学校生徒指導主事連絡協議会(市庁舎大会議室)
- 22日 第1回教育力向上推進委員会(市民文化センター)
- 23日 全教職員研修会(市民文化センター)
- 25日 第2回通学路安全対策連絡協議会(市庁舎大会議室)
- 28日 新居浜市立小・中学校の適正規模・適正配置に関する基本 計画説明会(浮島校区学校運営協議会)
- 29日 第2回小・中学校教頭研修会(市民文化センター)
- 9月 1日 市立幼稚園、小・中学校第2学期始業式
 - 10日 別子小・中学校運動会
 - 17日 中学校運動会(別子中、ひびき分校を除く)
 - 21日 第8回あかがね算数・数学コンテスト実行委員会(市庁舎 21会議室)
 - 26日 学力向上研修会(小学校)

	27日	中学校新人体育大会(~28日、30日)	
	30日	神郷幼稚園運動会	
藤田次長兼発達支援課長	発達支援	課の事業は、	
	8月 3日	第2回教育支援相談員会(こども発達支援センター)	
		第2回教育支援委員会 (こども発達支援センター)	
	18日	前期発達支援スキルアップ講座(新居浜工業高等専門学 校)	
	21日	第3回教育支援相談員会(こども発達支援センター)	
	23日	特別支援教育講演会 (市民文化センター中ホール)	
	24日	第3回教育支援委員会(こども発達支援センター)	
	29日	コグトレ研修会(新居浜ウィメンズプラザ)	
	9月15日	第4回学校支援員連絡会(こども発達支援センター)	
青野学校給食課長	学校給食課の事業は、		
	8月 7日	栄養教員部献立検討会(学校給食センター) (~9日)	
	9月 4日	2 学期給食開始	
	8日	9月栄養教員部研修会(学校給食センター)	
上野人権教育課長	人権教育	人権教育課の事業は、	
	8月 1日	小・中学校人権・同和教育自主研修会(市民文化センター)	
	2 日	県立学校人権委員会現地研修会(丸亀市)	
	3 日	愛媛県人権教育協議会新居浜支部第5回高等学校等部会、	
		第2回小・中学校合同部会及び	
		第1回小・中・高合同部会(瀬戸会館)	
	4 日	地区別人権教育市民講座(中萩小学校)	
	7 日	小学校フォローアップ教職員人権・同和教育合同研修会	
		(瀬戸会館)	
	8 目	中学校フォローアップ教職員人権・同和教育合同研修会	
		(瀬戸会館)	
	10目	愛媛県人権教育協議会人権教育基礎講座 (西条市)	
	11日	人権のつどい日(瀬戸会館)【中止】	
1	I		

会 (瀬戸会館)

18日 愛媛県人権教育協議会新居浜支部第3回小・中学校合同部

23日 愛媛県人権教育協議会新居浜支部第6回高等学校等部会

19日 愛媛県人権教育協議会人権フォーラム(砥部町)

及び第1回新居浜地区進路保障連絡協議会(新居浜商業高等学校)

- 2 4 日 東予地区人権·同和教育研究協議会役員打合せ会(上島町) 地区別人権教育市民講座(垣生公民館)
- 25日 小・中学校管理職合同人権・同和教育研修会(市民文化センター)

地区別人権教育市民講座(口屋跡記念公民館)

- 9月 7日 愛媛県人権教育協議会新居浜支部第2回社会教育部会(市庁舎大会議室)
 - 8日 地区別人権教育市民講座(角野公民館)
 - 11日 人権のつどい日 (瀬戸会館)
 - 14日 地区別人権教育市民講座(惣開公民館)
 - 2 1 日 愛媛県人権教育協議会新居浜支部第 2 回組織・企業部会 (市庁舎大会議室)
 - 22日 地区別人権教育市民講座(船木公民館)
 - 28日 愛媛県人権教育協議会支部長・加盟団体長及び事務局長会 (松山市)
 - 29日 地区別人権教育市民講座(大島交流センター)

竹林総括次長兼社会教育 課長

参考として、文化スポーツ局の8月報告及び9月予定は、

<スポーツ振興課>

- 8月 6日 新居浜市少年スポーツ大会(バスケットボール)(市民体育館・山根総合体育館)
 - 19日 大府市ジュニアバドミントン交流大会 (愛知県大府市) (・ 20日)
 - 24日 第4回体力つくり指導者講習会(市民体育館) 【延期】
 - 26日 グラウンドゴルフ大会(愛媛県スポレク祭予選会)(山根市民グラウンド)
- 9月10日 令和5年度新居浜市民体育祭(剣道)
 - 14日 第5回体力つくり指導者講習会(市民体育館)
 - 23日 令和5年度新居浜市民体育祭 (バレーボール) (~24日)

< 文化振興課>

8月 8日 中高生が「新市民文化センターを考える」ワークショップ (市民文化センター)

新居浜市市民文化センター整備庁内検討委員会(市庁舎大

会議室)

- 22日 新居浜市文化財保護審議会(ふるさとラボ)
- 29日 銅山峰のツガザクラ群落保存活用計画策定委員会部会(市 庁舎大会議室)
- 30日 新居浜市市民文化センター基本計画策定委員会(市民文化 センター)

<美術館·総合文化施設>

(7月 8日) 展覧会「tupera tuperaのかおてん.」 (\sim 9月3日) 8月17日 あかがねジュニア学芸員 (\cdot 18日 \cdot 22 \sim 24日)

高橋教育長

ただ今の説明について、何かご質問やご意見等はございませんか。

尾藤委員

学校教育課の8月25日の第2回通学路安全対策連絡協議会についてですが、以前、5月ぐらいに学校訪問に行った際に東中学校の通学路の電柱が危険だという話があって、その他にも結構そういうところが新居浜市内にあるという話を聞いていたのですが、それに対して進展があったのか聞いていないので、質問させていただきたいと思います。

須藤学校教育課長

私たちも現地を確認いたしまして、この協議会の中で危険箇所として 挙げております。今の状況としましては、電柱の所有者、NTTには電 柱の移動について働きかけている状況です。それから回答はいただけて いないのですが、電柱は設置者に移動をしてもらうという状況でして、 こちら側から動かしてほしいと要望する形にはなっております。

尾藤委員

状況は分かったんですけど、結局、何箇所そういうところがあって個別にそこがどうなったのか、要望中で答えがいつ頃出てくるのかというのを一件一件に対して進めていただかないと、今全体を含めて、要望しているけれどちょっと、みたいなことしか聞こえてこないので、やはり問題箇所があって、私の場合は中学校長からそういう箇所があると聞いたので、その箇所についてはしっかり、今どうなってそれでどうなのか、例えば今の時点で所有者の問題で無理ならこういう理由で無理です、というふうにお伝えして、他にやりようがないのかどうかを考えるというふうにしていかないと。このままだとよくわからないまま時間だけが経っているような感じに受け取ってしまうので、そのところは進めてもらいたいと思います。今どういう状況かというのを聞いてください。

須藤学校教育課長

確認して御報告します。

高橋教育長

なかなか難しいということでしたよね。

ありがとうございました。何かご質問やご意見等はございませんか。

次に、報告に移ります。報告第4号「令和5年度新居浜市一般会計補 正予算(第3号)の議案送付について」事務局から説明をお願いいたし ます。

竹林総括次長兼社会教育 課長 教育委員会事務局総括次長の竹林でございます。

報告第4号専決処分の報告について「令和5年度新居浜市一般会計補 正予算(第3号)の議案送付について」ご説明申し上げます。

本報告は、9月5日に開会した令和5年第4回新居浜市議会定例会議案として上程されました「議案第53号令和5年度新居浜市一般会計補正予算(第3号)」うち、教育委員会関係予算に係るものでございます。

令和5年度補正予算書及び予算説明書の31ページをご覧ください。 第10款 教育費、第3項 中学校費、1目 学校管理費、目の行政 目的 中学校施設環境整備事業 4,015万6千円の追加につきましては、新居浜市立北中学校の借地料に関する地代増額請求がなされ、係 争中であった案件に対しまして、松山地方裁判所西条支部から提示され た和解条項案を受けて、和解に応じるため本市が借り受けている土地の 購入費用を予算化しようとするものでございます。

以上で報告を終わります。

高橋教育長

ただ今の説明で、何かご質問やご意見等はございませんか。

それでは、いじめ、不登校等生徒指導関係に移ります。事務局から説明をお願いいたします。

畑野次長

<資料に基づき説明>

高橋教育長

ありがとうございました。ただ今の説明について、何かご質問やご意見 等はございませんか。

近藤委員

やはり、あすなろ教室の存在というのは、不登校対策の中で大きいん

だなというふうに思っていたんですけれども、ここに来て、やはり中萩中学校のサポートルームに、こちらの方も数字でたくさん出せるものではないかもしれないんですが、こうして4人のお子様がここに来るようになってきたということは、すごく嬉しいことだなと思っています。あすなろ教室で、こうして夏休みも開放していただいているということがなされているんですけれども、それぞれの学校ではあすなろ教室のような取り組みはなされているのでしょうか。

畑野次長

各学校も登校日というものを持って必ずこの日に登校しなさいというのではなくて、この日とこの日とこの日は先生が来ているので、勉強したい人は自由にこの時間からこの時間に来てくださいね、というような日を設定して、補充学習をしています。その中で、普段は不登校でなかなか来られないお子様にも個別にアプローチをしておりますので、そういうお子様も個別に先生と2人で過ごして学習の支援をしている、というようなことは各学校で取り組んでいます。

近藤委員

各学校で取り組んでいただいているということで、ちょっとホッとしたんですけれども、あすなろ教室に行きたいお子さんも、行ってほしいと思っている保護者さんもたくさんいらっしゃると思うんですが、なかなか場所が遠いので各学校で取り組んでいただくことがないと、自力で行けないというお子さんも多いと思います。これだけ増えてくると、あすなろ教室の物理的にも場所がいっぱいとか、いろいろあると思うんですが、今後新居浜の中であすなろ教室のようなものを増やしていくというのがあるといいなと私も個人的に思っているんですが、そういう検討はされているんでしょうか。

木俵事務局長

あすなろ教室を今の場所はいいんだけれども、他にも、例えば上部や 川東にも作ってはどうか、という意見は議会の方からもいただいており まして、もちろん検討はするんですけれども、今のあすなろ教室の状況 というのはあそこで長年積み上げてきた実績や経験、要は人の問題になってきますので、箱だけ用意しても、そこで実際に従事していただける 方、どういう方がいいのかという部分もございます。議会からも意見を いただいていますので前向きに検討はするんですけれども、実現は今の 時点ではなかなか難しいなと思っているところが現状でございます。先 ほどお話のあった中萩中学校のサポートルームは、個別指導というのが すごくメリットがあり、一人一人の状況だとか希望に応じた学習プログ ラムみたいなものをそれぞれ作ってやっていく、というのがすごくいいのかなというところもありまして、中萩中学校でやっているサポートルームのようなものを、本来はもっと増やしていきたいというふうに思っているんですけれども、やはりこれも人の問題がございます。今の中萩中学校のサポートルームは先生が2人、1人はICT専門員ということですけれども、県の方から派遣をいただいておりますので、市単独で人の配置をするということになると少しハードルが高くなってきますので、もう少し他のやり方ができないかな、と同じようなスキームを使って新たに人を配置するのではなくて、現行の中で何か工夫しながら少しでもできることがないのかな、というのを、今研究している段階です。

近藤委員

なぜこの質問をしたかというと、実は移住を検討している方からお子さんが不登校なのでどこか環境を変えてやり直したいと思っていて、生活基盤も変えて子どもも伸び伸びと暮らしたいというような話で、どうなのということを聞かれたからというのがありました。なので、今後子どもが伸び伸びできるとか、現行のやり方を少し何か変えて、今いる子どもたちだけじゃなくて、他所の子どもたちも救えるようなそういうシステムが出来上がると、よりいいのではないかというふうにお聞きさせていただきました。ありがとうございました。

本田委員

同じく関連してなんですけど、先日、教育委員の研修の方で、リモートでいじめ・不登校の分科会で他市のいろんな取り組みを聞かせていただきました。一つの市は全中学校で別室登校できるような部屋を確保していると、部屋を確保するだけだったら我々の中学校の方でもいろいろな相談室だったり、保健室だったりあると思うんですけど、そこに指導員を2名ずつ配置しているというふうに話がありました。やはり人が大事だなと、そこに人がいてくれて、そこで見てくれるということであれば、やっぱり学校に来ようかな、という気になると思います。大変お金のかかることだと思いますけど、学校に部屋を設置して人材を確保するということが大切だなと思うように感じました。

それと新聞の記事なんですけど、文科省の方で校内教育支援センター を拡充するという記事があったんですけど、これはサポートルームとは また違うのでしょうか。

高野次長兼教育力向上推 進監 質問いただきました予算の分につきましては、文科省の方で不登校対 策ということでCOCOLOプランという対策をまとめられておりま して、今年度よりも多くの予算を概算要求しているというところは承知 しています。本田委員さんご指摘の各学校内に教育支援センターを置く というところは、中萩中学校でやっているような校内サポートルームと 同様に使えないかということで、今予算の中身を確認している状況で す。こちらは概算要求ですので、予算化されるかどうかもありますが、 不登校の人数も増えていますし、国としても対策を充実していくという 方向にありますので、令和6年度の新居浜市の予算の不登校対策として 使えるかどうかというところを、今後予算の進捗状況を見ながら注視し てまいりたいと思っております。

本田委員

かなり数を増やす予定で、今は228自治体に留まっているんだけ ど、文科省は3600校分を用意したいということが新聞に書いてあっ たので、サポートルームみたいな教育が増えていくのかなと思っていま す。

高橋教育長

教育支援センターは今のあすなろ教室、適用指導教室と呼ばれているもので、同じように校内にも子どもたちが教室には行けないけれど、そこで個別の支援を受けることができる、それが校内教育支援センターです。今、県の方の事業でやっているサポートルームと同じようなイメージなんだけれど、予算的に増やしたいというときに、文科省が言う、その予算が新居浜市でも適用されるかどうかというところで今、問い合わせをしていただいているというところです。5億円の予算はあくまでも概算で要求しているところなので、実際今後5億円がどうなるのかというのはわからないというところです。

尾藤委員

あすなろ教室に登校される人が増えてきているということで、経営としてうまくいっているという話がありましたが、生徒児童数の中を見てみますと、男子と女子の割合で女子は男子に比べて多いというふうに見えます。元々、平成30年度、令和元年度は同じくらいで少しずつ男女の差が広がってきて、令和5年9月11日現在でいうと男子9名、女子27名ということになって、女子が不登校の数が増えてきているという話は先月ぐらいからあったのですが、男子はうまく利用できていない環境なのかどうなのか、この差はどういうふうに出てきたと考えているのか、聞かせていただきたいなと思います。

畑野次長

先ほど尾藤委員さんの分析にもありましたように、特に今年度に限り

ましては、20名もの男女の不登校の生徒の差があるということが、あすなろ教室を利用するという比率も、必然的に女子生徒の方が多くなっているのではないかと思われます。女子の方が使いやすくて、男子の方が使いにくいということはないと思っております。たまたま不登校の原因や理由とかで、外に出て行けるような感じまで回復したのが、たまたま女子生徒の方が多くなっているということではないかと思いますが、あすなろ教室の相談に来ている生徒さんのご家庭の様子だとか教室の中での男女の活動の仕方だとか、その辺のことはあすなろ教室の方に詳しくお伺いして、どういうことが原因であるのかということも今から精査していこうかなと思っております。

尾藤委員

ぜひ問題がなければいいのですが、調査をしていただいて、実態の把握をしてもらえればと思います。よろしくお願いします。

高橋教育長

全体的な数字でも女子の方がちょっと中学生が多くなっているんですね。なので、尾藤委員さんが言われるように学校側があすなろ教室を紹介したり進めたりすることの問題なのか、あるいはあすなろ教室で女子の方が指導の効果が出ているからそうなっているのか、その辺りについてまた調査して報告をお願いします。

それではその他に移ります。

「令和4年度の決算について」事務局より説明をお願いいたします。

竹林総括次長兼社会教育 課長

総括次長の竹林でございます。

令和4年度の教育委員会関係の決算について御説明をいたします。 お手元に、「令和4年度決算と主要な施策の成果等に関する説明書」 及び「年度別教育関係歳出決算」の表と円グラフをとりまとめたものを お配りしております。

「年度別教育関係歳出決算」の表で御説明いたしますので、御覧ください。

まず、教育費についてでございます。決算総額でございますが、表の下から3行目、49億9,054万7千円でございます。前年度が43億1,957万5千円でございますので、6億7,097万2千円、15.5%の増となっております。これは、新型コロナ感染症の影響により、令和3年度は施設の臨時休館等が続き、多くの事業が中止、規模

縮小されましたのに対し、令和4年度は感染対策に十分配慮しながら施設運営や事業を実施したことによるものでございます。また、金栄公民館外部改修工事、高齢者生きがい創造学園耐震改修工事、旧王子幼稚園・旧別子ハイツ自然学習館解体工事に係る費用、また、(仮称)西部学校給食センターの建設が本格化したことにより決算額が増加したものでございます。また、表の下から二行目、令和3年度の一般会計の決算額は、521億7,394万2千円となっており、一番下の行、教育費の割合は9.6%で、前年度から2.0%の増となっております。

次に民生費の表をご覧ください。人権推進費のうち人権問題解決に向けた市民啓発や、教育の実施等に関する決算額は、1,907万1千円となっており、二つ下の、児童福祉総務費のうち放課後児童クラブに関する決算額は、1億4,479万1千円となっております。

また、一番下の介護保険事業特別会計、高齢者生きがい創造学園講座 事業費の決算額は、おおむね平年並みの876万1千円でございます。

裏の面をご覧ください。年度別の教育費の費目別決算をグラフ化した ものを示しております。右下の令和4年度のグラフと、その左側にある 令和3年度のグラフを見比べていただきますと、(仮称) 西部学校給食 センター建設費用によるため保健体育費の割合が増えております。

その他、事業ごとの詳細につきましては、別冊の「令和4年度決算と 主要な施策の成果等に関する説明書」に記載されておりますので、また 後ほど御覧ください。

以上で説明を終わります。

高橋教育長

ただ今の説明について、何かご質問やご意見等はございませんか。

次に、「令和5年度全国学力・学習状況調査結果について」事務局より説明をお願いいたします。

畑野次長

<資料に基づき説明>

高橋教育長

読解力が全ての基礎ということで、それに対して教育力向上推進委員会の学力向上部会では、とにかく読むことを増やしていこうということで取り組みをしているところですけど、なかなかすぐに結果に反映されているかというと、そうではないです。一方、体力向上部会の方は、小学校で如実に取り組みの結果が出てますから、方向性と手段さえ正しければ結果が出るものというふうに思いますので、この辺りまた教育研究

所の方で精査していただいたらと思います。

何かご質問やご意見等はございませんか。

尾藤委員

質問なんですけど、六角形でそれを超えていれば良くて、それを下回っていれば悪いと、どのくらい良いのか悪いのか、その辺の尺度がよくわからないんですよ。これはスケールの取り方という形なので、どういうふうなスケールを取っていて、この目で見て1ミリとか2ミリくらいの差がどのくらいの影響か、あるいはここで1センチくらい下がっているやつはどのくらいの影響なのか、というのがよく読み取れないので、次からの資料ではどういうふうに計算していて、この差がどのくらい影響なのか、というのをもうちょっとわかるようにしてもらいたいな、というのが1点です。もう1点はやはり小学校と中学校でだいぶ違ってきているので、そういうのも本当にこれくらいの大きな違いがあるのかどうなのか、というのを見ていきたいと思っていますので、このプロットの仕方、強化の仕方について、大きいとか小さいとかではなくてどのくらいかわかるように説明を加えていただきたいなと、お願いします。

高橋教育長

関連するところの表をつけるか、もしくは目盛りを入れるかしていただいたら、わかりやすいかなと。レーダーチャートなので、ここが弱いというのを視覚的に訴えているようなものを一応目標にしているということです。

ありがとうございました。

大橋委員

うちの孫が8歳で小学校3年生ですけど、勉強はしているみたいなんですが、親も大変気にしているのがYouTubeやゲームに夢中で、それを見ながら夕食を食べるから遅くなり、親が怒ってスイッチを切れと言っているのですが、それはうちの孫だけではなくて、友達同士の会話の中で共通のストーリーがあるのではないかと思います。そうすると平日の読書は30分以上であるという項目がありますけど、見ると30分以上読書に時間を取っているとは思えません。30分以上YouTube、30分以上ゲームをしているというのは、大方の低学年の子供の世界であるのではないか、ということですね。平日の読書30分以上というのは、これはなかなか困難なテーマではあるのだろうと思います。読書感想文という宿題なんかもあるんですけど、そういうときには、一生懸命本を読んで感想文を書いているんですけど、済んだらとすぐYo

u T u b e ですね。そういう世界が子どもの中でまん延しているようで、危惧しています。Y o u T u b e を見てケケケッと笑いながらご飯食べるから、親も堪忍袋の緒が切れてスイッチを切ります。そしたらブーブーと子どもが言っていて、大方そういう世界なんだな、という感じがしております。

高橋教育長

ありがとうございました。

特に新居浜の状況は、大橋委員さんに言われたことに近いという風に は感じています。本の方がそういう誘惑に負けてしまうというところは やはりあるのかなということです。

その他、何か連絡事項はございませんか。

それでは、次回の定例会の日程を決定させていただきたいと思いま す。

来月10月は、第二木曜日の12日に開催いたしたいと思いますが、 ご都合はよろしいでしょうか。

<日程について協議>

10月の定例会は、10月11日水曜日の15時より開催させていただきます。

よろしくお願いします。

これで、令和5年第8回教育委員会定例会を閉会いたします。

新居浜市教育委員会会議規則第13条の規定により署名する。
委員名
委員名